

JEFF ROWLAND
DESIGN GROUP

Model 10

取扱説明書

株式会社 太陽インターナショナル

〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-12-9

Tel : 03-6225-2777 Fax : 03-6225-2778

<URL> <http://www.taiyo-international.com>

目次

はじめに	2
本機の特徴	3
開梱の際に	5
ご使用になる前に	6
各部の名称	7
設置と接続	9
ご使用方法	12
故障かな？と思ったら	14
アフターサービスについて	15
仕様	16

はじめに

ジェフ・ロウランド・デザイン・グループのオーナーとなりましたことを、心よりお喜び申し上げます。お買い上げいただいた Model 10 は、繊細かつメリハリの効いた音を実現しつつ、音楽性の豊かな再生を可能にする最新の技術を結集したステレオパワーアンプであると確信しています。綿密に設計された内部と精密に作り出されたシャーシー、製造技術の確かさは、大きな満足感と喜びを与え続けることでしょう。

Model 10 の設計理念を理解していただきその最高の性能をフルに引き出すためにも、また長年にわたり最良のコンディションでご使用いただけますよう、是非このオーナーズマニュアルをお読みくださるようお願い申し上げます。

お買い上げのパワーアンプのシリアルナンバーは、本体のリアパネルに記載しており、Model 10 に関するお問い合わせの際には、必ずこのシリアルナンバーをお知らせください。

音やアーティストの表現を再現する際の高邁な理想を実現できるようなアンプをデザインすることは、私にとって純粋な喜びです。この喜びがオーナーの方々の音楽体験をより豊かにできれば、幸いです。

Enjoy the music!



ジェフ・ロウランド

ジェフ・ロウランド・デザイン・グループ プレジデント

本機の特徴

- ・電源部には新世紀に相応しいスイッチング電源システムを搭載

スイッチング電源システムは次の2つのモジュールから構成されています。

- 1) オーディオアンプとしては世界で初めて P.F.C. (パワー・ファクター・コレクション) モジュールを採用しました。P.F.C. モジュールはマイクロプロセッサコントロールにより電源への入力電流を電圧と同じ位相で常に取り入れ、電流波形を歪みのない完全なサイン波に保ち、それゆえ機器内部や AC ラインを電源周波数の高周波成分 (歪み) で汚さず、パワーファクター (力率) をほとんど 100 % に保つ、すばらしい動作をし、260V の直流に変換します。
- 2) セカンドゼネレーションと呼ばれる最新の DC - DC コンバータを採用しました。P.F.C. モジュール出力の 260V DC は次の DC - DC コンバータモジュールに加わります。このコンバータはゼロクロス電圧、ゼロクロス電流でスイッチングする特許の回路を内蔵し、そのためにスイッチングノイズが少なく最高 800kHz という超高速スイッチングにより非常に効率が高く、さらに出力電圧が完全にレギュレートされていて、バッテリー電源にも勝る性能を持っています。出力電圧の定電圧化により、瞬間的に大電流を供給する場合にも出力電圧の変動が全くなく、正確に大電流を流すことが出来ます。オーディオアンプとしては理想的な電源になりました。

- ・パワーデバイス (パワー I C) の使用

パワーステージには最高の特性と性能を持つパワーデバイス (パワー I C) を片チャンネルに 6 個、両チャンネルで 12 個使用しました。このデバイスのもっともすばらしい特徴は THD (高調波歪み) が非常に少ないだけでなく、IMD (混変調歪み) が並はずれて少ない点です。濁りのない透明で自然な音を再生するには、この IMD の低減が最も重要なポイントです。さらにこのデバイスは従来のバイポーラトランジスタや FET を使用したディスクリット構成のアンプでは実現不可能なほどの高レベルの電気的特性と、経年変化のきわめて少ない高い信頼性を合わせ持っています。このデバイスの採用により、今までになく立ち上がりの早い、ハイスピードでトランジェントに優れた静粛感のあるアンプを造ることができました。

- ・電子トランス差動入力アンプの採用

入力アンプはディファレンシャル (差動) アンプ構成をとり、RCA 入力及び XLR 入力共に、同相ノイズに対して非常に大きなノイズ除去能力を持っています。それに加え電子トランスと呼ばれる、特別な回路を採用しました。この回路は有名なジェンセン社の高性能トランスと同等の高域特性を差動アンプ構成のままで持たすことができました。その結果、コモンモードノイズと高周波ノイズを理想的に取り除き、透明で濁りのない澄みきった音を再生するために大きく貢献しています。

- ・共振の少ないシャーシ

シンプルで分厚い無垢の 6061 グレードのハードアルミによる新設計高剛性シャーシの採用により、共振を極限までシャットアウト、電気信号以外の付帯共振音を限りなくゼロ近くに追い込むことに成功しました。

- ・アンバランス (RCA) 入力及びバランス (XLR) 入力を配備しました。
- ・カルダス社 (U.S.A.) 製の内部配線ケーブル及び新しくデザインした高品質スピーカーターミナルを採用しています。
- ・ゲインは内部ジャンパーで 26dB、32dB に切換が可能です。スピーカーの能率にあわせて、変更が可能です。

開梱の際に

Model 10 のパッケージには下記のものが含まれています。

- Model 10 本体
- A C 電源ケーブル（1 本）
- D C ケーブル（1 本）
- 3 - 2 アダプター
- 保証登録カード
- 取扱説明書

開梱後のカートンケース、及び内部パッキン等は、後日の修理及び引っ越し等で輸送される場合を考え、お手元に保管くださるようお勧めします。

※本製品は米国ジェフ・ロウランド・デザイン・グループ社、及び当社において外観、機能ともに入念なチェックを重ねて出荷しておりますが、輸送中などの万一のトラブルを考え、ご使用になる前にどこかに損傷がないか必ずご確認ください。また到着したアンプが正しく作動しないときは、すぐお買い求めの販売店までご連絡ください。





ご使用になる前に

(安全にお使いいただくために)

本機をご使用になる際には、安全上のご注意をよくお確かめ下さい。

以下の注意事項は安全にお使いいただくために大切な内容です。必ず守るようにして下さい。

-  **警告：**誤って取り扱うと、死亡や重傷などに結びつく可能性があります。
-  **注意：**誤って取り扱うと、傷害又は物的損害などの発生に結びつく可能性があります。

[設置上のご注意]

警告

- ・定格電圧 A C 100V にてご使用下さい。
- ・ケーブル等の接続はこの取扱説明書に従って確実に行って下さい。不完全な場合には接触不良を招き、火災の原因になります。
- ・A C 電源ケーブルをコンセントから抜くときは、プラグを持って抜いて下さい。コードを無理に引っ張ったりして抜くと断線又は接触不良を招き、感電や火災の原因になります。
- ・A C 電源ケーブル及び D C ケーブルを無理に折り曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、継ぎ足す等の加工は行わないで下さい。火災や感電の原因になります。
- ・本機の改造や部品の変更は絶対しないようにして下さい。火災や感電、故障、ケガの原因になります。
- ・水など塗れた手で電源ケーブルを抜き差ししないで下さい。感電の原因になります。
- ・本機内部に水をこぼしたり、ピン等の金属類を入れないで下さい。感電や火災の原因となります。
- ・万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常状態が起きた場合は、すぐに A C 電源ケーブルを抜き、異常状態がおさまったことを確認してからお買い求めの販売店、又は当社サービス課まで修理を依頼して下さい。そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

注意

- ・本機を設置する際にはこの取扱説明書に従って確実に行うようにして下さい。
- ・本機の取り出し、及び設置する際には細心の注意をし、慎重に行うようにして下さい。落下等でケガや物損を招く原因になります。
- ・湿度の多い場所で使用しないで下さい。結露等により故障の原因となります。
- ・ゴミやホコリの多い場所では使用しないで下さい。
- ・室内温度が 5℃～40℃の範囲でご使用下さい。
- ・振動が多く、水平でない場所には設置しないで下さい。機器の落下等でケガや物損を招く原因になります。
- ・オーディオラック等に納めてご使用になる場合、通風をしっかりと取るなど熱のこもりには充分注意して下さい。故障の原因になる場合があります。
- ・スピーカーケーブルの接続は、必ず電源が入っていないことを確認してから行って下さい。電源を入れたままスピーカーケーブルの「+」と「-」をショートさせると故障の原因となります。

[お手入れについて]

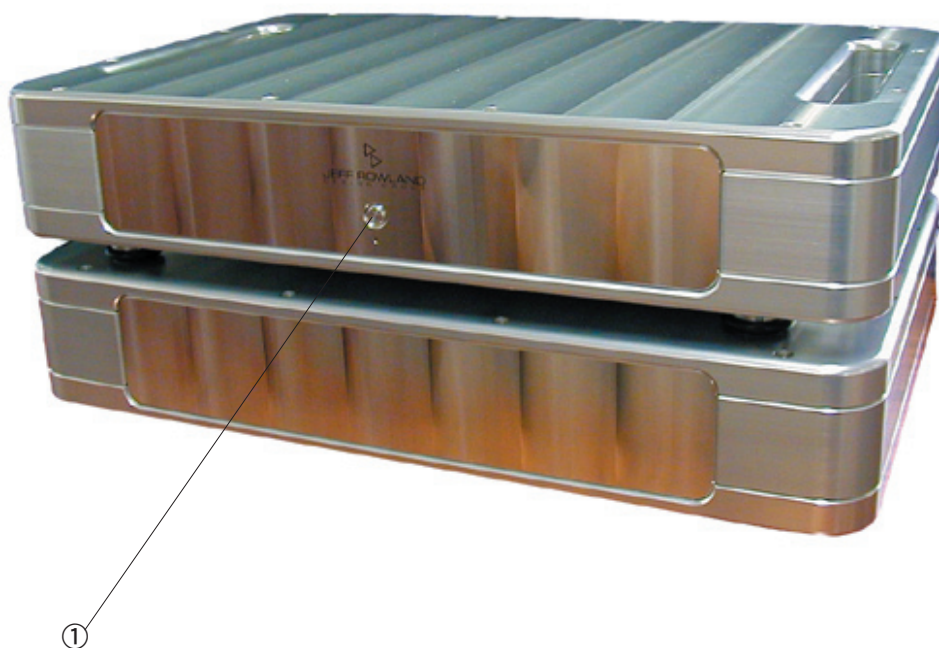
- ・本体の汚れは、柔らかい乾いた布(シリコンクロス等)で軽く拭き取ってください。ベンジンやシンナーなど揮発性の薬品のご使用は、絶対におやめください。本体の表面が変質する恐れがあります。

注意

- ・リアパネルの端子等のお手入れの際には、必ず A C 電源ケーブルを抜き電源をお切り下さい。感電の原因となることがあります。

各部の名称

フロントパネル



① フロントスイッチ スタンバイ／パワー ON/OFF スイッチ

リアパネル



- ① UNBALANCED RCA INPUT RCA 入力端子
- ② BALANCED XLR INPUT XLR 入力端子
- ③ SPEAKER OUTPUT スピーカー出力端子
- ④ REMOTE リモートコントロール端子
- ⑤ DC POWER INPUT D C 電源入力端子
- ⑥ DC POWER OUTPUT D C 電源出力端子
- ⑦ AC POWER INPUT A C 電源 (100V) 入力端子

- ① INPUT SELECT RCA/XLR 入力切替スイッチ
- ② AC CIRCUIT BREAKER ブレーカー (A C 電源)
- ③ DC CIRCUIT BREAKER ブレーカー (D C 電源)

設置と接続



[設置]

本機を設置する際には放熱の妨げにならないような場所に設置して下さい。特にオーディオラック等に納める場合は上、左右とも5cm以上空けてください。また、風通しを良くし、オーディオラック等の扉を閉めてお使いにならないよう放熱には充分注意して下さい。

[接続の手順]

- (1) ⑥DC電源入力端子と⑦DC電源出力端子を付属のDC電源ケーブルで接続する。
- (2) 付属のAC電源ケーブルを接続する。

⚠ 注意

DC電源ケーブルを接続する際には確実に元まで（コネクタが回し終わるまで）締め付けて下さい。コネクタが緩んでいると故障の原因となります。

⚠ 注意

本機の取り出し、及び設置する際には細心の注意をし、慎重に行うようにして下さい。落下等でケガや物損を招く原因になります。

[リアパネルの接続]

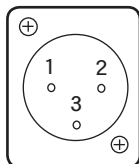
① UNBALANCED RCA INPUT (RCA 入力端子)

ライン入力端子です。市販のRCAケーブルを使用して接続してください。

② BALANCED XLR INPUT (XLR 入力端子)

ライン入力端子です。市販のバランスケーブルを使用して接続してください。

本機の [BALANCED XLR] 端子はキャノン仕様のバランス型入力端子です。



1 シールド (G)

2 コールド (-)

3 ホット (+)

③ SPEAKER OUTPUT (スピーカー出力端子)

スピーカーと接続をする端子です。市販のスピーカーケーブル (スベード端子 [Yプラグ] 付きのスピーカーケーブルをお勧めします) を使用してスピーカーケーブルの「+」側とこの端子の「+」、スピーカーケーブルの「-」とこの端子の「-」を接続します。スピーカーケーブルを端子に接続したら、スピーカー出力端子を締め付けてください。ただし、あまり強く締め付けるとスピーカーケーブルの端子が破損するおそれがありますので、適度に締め付けてください。



注意

スピーカーケーブルの接続は、必ず電源が入っていないことを確認してから行って下さい。電源を入れたままスピーカーケーブルの「+」と「-」をショートさせると故障の原因となります。



注意

スピーカー出力端子を強く締め付けしないでください。あまり強く締め付けるとスピーカーケーブルの端子が破損するおそれがありますので、適度に締め付けてください。



注意

本機のスピーカー端子はフローティングしていますので、アースに落とさないで下さい。(スイッチボックス等を使用しないで下さい。) 故障の原因となります。

④ REMOTE (リモートコントロール端子)

オプションのワイヤードリモートコントロールを接続する端子です。フロントスイッチを ON/OFF するリモートコントロールです。ご希望の方は、販売店にお問い合わせ下さい。

⑤ POWER SUPPLY INPUT (DC電源入力端子) ~ ⑥ POWER SUPPLY OUTPUT (DC電源出力端子)

付属のDCケーブルで本体とパワーサプライとを接続します。



注意

DC電源ケーブルは、必ずAC電源ケーブルを接続する前に接続してください。AC電源ケーブルを差したままDC電源ケーブルの取付、取り外しをした場合には故障の原因となります。

⑦ AC POWER INPUT (A C 電源 100V 入力端子)

付属の A C 電源ケーブルを接続します。



A C 電源に、クリーン電源・安定化電源等の装置はご使用にならないで下さい。故障の原因となる恐れがあります。

ご使用方法

[リアパネル]



① INPUT SELECT (RCA/XLR 入力切替スイッチ)

RCA (アンバランス) 入力または XLR (バランス) 入力のどちらかを使用する方を選択するスイッチです。

② AC CIRCUIT BREAKER (A C 電源ブレーカー)

通常は下部が押されている状態 (ON) になっています。このブレーカーは過電流保護のためのものです。白いプッシュボタンが飛び出している場合には何らかの異常により過電流が流れたこととなります。しばらく時間をおき、白いプッシュボタンを押し込んでください。もし再度、白ボタンが飛び出す場合には内部の異常が考えられますので、A C 電源ケーブルを抜き、当社サービスへご連絡ください。

③ DC CIRCUIT BREAKER (D C 電源ブレーカー)

通常は下部が押されている状態 (ON) になっています。白いプッシュボタンが飛び出している場合には何らかの異常により過電流が流れたこととなります。スピーカーケーブルあるいは、スピーカー部分がショートしている可能性がありますので、必ず確認をお願いします。確認後に白ボタンを押し込んでください。

[フロントパネル]



①フロントスイッチ（スタンバイ／パワー ON/OFF スイッチ）

スタンバイ、動作状態を切り替えます。フロントパネルランプが消灯しているときはスタンバイ、点灯しているときは動作状態です。

故障かな？と思ったら

故障とお考えになる前に、下記の点を確認してみてください。

電源が入らない

- ・ A C 電源ケーブルは、正しく接続されていますか。
- ・ D C 電源ケーブルは、正しく接続されていますか。
- ・ コンセントに AC100V が通じていますか。

音が出ない

- ・ オーディオケーブル（ラインケーブル、スピーカーケーブル）は、正しく接続されていますか。
- ・ フロントスイッチを ON にしていますか。

ノイズが出る

- ・ 接続したラインケーブルとリアパネルにある RCA/XLR 入力切替スイッチの選択が誤っていませんか。

以上、上記の項目をご確認の上なお製品に異常が見られる場合は、お買い求めの販売店又は当社サービス課までご相談ください。

アフターサービスについて

- ・ 同封の保証登録カードに必要事項をご記入の上、ご購入後10日以内にご返送ください。折り返し当社発行の保証書をお送りいたします。規定通りの手続きをなさらないと、保証期間内でも有償修理となる恐れがありますので、ご注意ください。なお、「保証書」は製品無償修理の際、必ず必要となりますので、お客様ご自身で記載内容をご確認の上、大切に保存してください。
- ・ 保証期間はご購入より1年です。保証期間内に正常なご使用状態で起きた故障等は保証書記載事項に基づき、無償修理いたします。
- ・ 故障と思われる場合にはこの取扱説明書をよくお読みになり、再度接続と各部の動作、点検をしていただきなお異常のある場合には、ご購入求めの販売店、又は当社サービス課までご連絡いただき、修理をご依頼ください。

仕様

入力端子（リアパネルのスイッチにて切替）		
アンバランス		1 系統 (RCA)
バランス		1 系統 (XLR)
出力端子		
スピーカー端子		1 系統 < カルダス社製 >
出力（連続 RMS W）		
	8 Ω	150 w \times 2
	4 Ω	280 w \times 2
ゲイン感度		26dB または 32dB（内部で変更可能）
消費電力		
		5 w（スタンバイ）
		60 w（アイドル）
		650 w（最大）
外寸 (cm)	本体	44.5 (W) \times 9.7(H) \times 33.5(D)
	電源部	44.5 (W) \times 9.7(H) \times 31.9(D)
重量	本体	13.5 kg
	電源部	13.7 kg

※本機の仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。